

4. 資料

4.1. アンケート回答用紙

「公共施設に関する市民アンケート」へのご協力をお願い

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

旭市では、人口減少・少子高齢化が年々進行する状況において、税収の減少等によって市政の運営が今後ますます厳しくなる見込みであることから、将来を見据えた行政改革に取り組んでいます。

こうした中、旭市の将来的な人口見通し、財政状況及び公共施設の老朽化状況・利用状況等を分析したところ、過去の人口増加期に整備した大量の公共施設について、その全てを従前どおりに存続させ、あるいは建て替え、管理し続けていくことは、将来の市政を担う現在の若者世代に多くの負担を生じさせる可能性があることが明らかとなっています。

そのため、旭市としては、問題解決を将来に先送りせずに、早急に公共施設のあり方について抜本的な見直しを行うべく、市民の皆様が真に必要なとする公共サービスをご提供するための「公共施設の再編」に着手することとしています。

このアンケートは、市民の皆様の、日頃の公共施設の利用状況、統合や廃止などの「公共施設の再編」に対する基本的なお考えについて把握させていただき、今後の対応を具体的に検討する際の基礎資料とするために実施させていただくものです。

つきましては、ご多用の折恐縮ですが、本アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年7月

旭市長 明智忠直

【ご回答にあたっての注意事項等】

- (1) 本アンケートは、平成30年4月1日時点において、旭市にお住まいの15歳以上の方を対象に、1,500人の方を抽出し、送付させていただきました。
- (2) ご回答は、封筒宛名のご本人をお願いします。
- (3) 本アンケートは、将来の市の公共施設の在り方を検討することから、現在学生の方も対象として発送しています。添付の資料をお読みになり将来の課題などを感じ取ったうえで、ご自身の考えをご回答ください。
- (4) 無記名ですので、氏名・住所の記入は必要ありません。回答結果は統計データの作成のみに使用いたしますので、個人が特定されることはありません。
- (5) 設問に対するお答えは、空欄に名称や数字を記入するか、当てはまる番号を○印で囲んでください。○印の数は、1つだけ選んでいただく設問と、複数選ぶことができる設問とがあります。

【ご回答期限】

ご記入いただいたアンケートは同封の返信用封筒に入れて、

平成30年8月10日（金）まで にご投函ください。

（切手の貼付及び差出人記名は不要です）

【お問合せ先】

旭市 行政改革推進課 資産経営班
電 話 0479-62-5366
FAX 0479-63-4946

【回答用紙】公共施設に関する市民アンケート

●はじめに、回答者であるあなたご自身について教えてください。

問1. あなたの性別を教えてください。

1 男性 2 女性

問2. あなたの年齢（平成30年7月1日現在）を教えてください。

1 19歳以下 2 20～29歳
3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～64歳
7 65歳以上

問3. あなたの職業を教えてください。

1 会社員・公務員・団体職員 2 派遣社員・契約社員・嘱託
3 パート・アルバイト・フリーター 4 会社・団体の役員
5 自営業（家族従業）・自由業 6 家事専業
7 学生 8 無職
9 その他（ ）

問4. ご家族の中に、次の方（あなた自身も含め）がいらっしゃるかを教えてください（複数回答可）。

1 小学校入学前の児童（未就学児）
2 小学生・中学生
3 65歳以上の方
4 上記のいずれも該当がない

問5. あなたが現在お住まいの学校区（小学校）を教えてください。

▶学校区（小学校）がおわかりになる方は下表より番号をお選びください。

◇ 旭地域	: 1 中央小	2 琴田小	3 干潟小	4 富浦小
	5 矢指小	6 共和小	7 豊畑小	
◇ 海上地域	: 8 鶴巻小	9 滝郷小	10 嚶鳴小	
◇ 飯岡地域	: 11 三川小	12 飯岡小		
◇ 干潟地域	: 13 中和小	14 萬歳小	15 古城小	

▶学校区（小学校）がおわかりにならない方は住所の字名をご記入ください。
（字名の記入例） 例1：新町 / 例2：高生 / 例3：横根 / 例4：錦木 ）

回答欄：（字名： ）※番地の記載は不要です。

- 2 -

問6. あなたの通勤・通学先を教えてください。

- 1 旭市内の会社等・学校へ、通勤・通学している
- 2 旭市外の会社等・学校へ、通勤・通学している
- 3 通勤・通学はしていない（自営業、家事、無職など）

問7. あなたが旭市にお住まいになってからの、おおよその経過年数を教えてください。

- 1 5年未満
- 2 5年以上 10年未満
- 3 10年以上 20年未満
- 4 20年以上

●本アンケートの添付資料を見てお答えください。

問8. 「旭市の公共施設等の現状と課題」を読んで、1から4までのそれぞれの項目について、あなたの感想に最も近いものを教えてください。

感想 資料の項目	回答欄		
	分かり やすかった	分かり にくかった	理 由
1 施設	1	2	
2 人口	1	2	
3 財政	1	2	
4 地域	1	2	

【これ以降の設問においても、添付資料を参考にしてご回答ください。】

●あなたが旭市の公共施設を利用している状況について教えてください。

問9. 以下の（ア）から（チ）までの公共施設の種類のうち、あなたのおおよその利用回数（家族の利用は除きます。）に近いものと施設への移動・交通手段について教えてください。

利用回数、 施設への移動・交通手段 施設の類型及び名称		【回答欄】									
		利用回数					施設への移動・交通手段				
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する	自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他
回答例		1	2	③	4	5	①	2	3	4	5
医療・保健・福祉施設	(ア) 旭市国民健康保険直営滝郷診療所（医療関連施設）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(イ) 保健センター 【旭市保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ウ) 健康関連施設 【あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いいおかけんこうセンター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(エ) 福祉関連施設 【飯岡福祉センター、海上ふれあいサポートセンター、旭市福祉作業所】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生涯学習関連施設	(オ) 公民館（類似含む） 【海上公民館、干潟公民館、旭市民会館、いいおかユートピアセンター、旭市青年の家、第二市民会館、コミュニティセンター、ふれあいセンター、農村環境改善センター、萬歳地区多目的研修センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(カ) 旭市図書館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(キ) 文化施設 【大原幽学記念館、飯岡歴史民俗資料館、旭市文書館】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ク) 海上ふれあい館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【問9は引き続き次ページにお進みください。】

(問9 つづき)

利用回数、 施設への移動・交通手段 施設の類型及び名称		【回答欄】									
		利用回数					施設への移動・交通手段				
		利用したことがない	ほぼ利用しない	年に数回利用する	月に数回利用する	ほぼ毎日利用する	自家用車・バイク	バス	自転車	徒歩	その他
スポーツ施設	(ケ) 体育館 【旭市総合体育館、旭市青年の家体育館、海上キャンプ場体育館、飯岡体育館、飯岡児童体育館】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(コ) 小学校・中学校の体育館 【小学校 15 校・中学校 5 校】 ※地域開放時の利用状況です。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(サ) 野球場 【旭スポーツの森公園野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、海上野球場、飯岡野球場、干潟さくら台野球場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(シ) 庭球場 【旭スポーツの森公園庭球場、飯岡庭球場、干潟さくら台庭球場、旭文化の杜公園庭球場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ス) その他 【旭市弓道場、旭市卓球場、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、あさひパークゴルフ場、仁玉コミュニティ広場(野球場)、仁玉スポーツ広場、新川スポーツ広場】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業関連施設	(セ) 農業関連施設 【市民農園（鎌数・岩井）、旭市農産物処理加工センター】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(ソ) 観光関連施設① 【市営海浜プール、ふれあいの海辺便益施設（椎名内）、レストハウス（萩園公園）、旭市長熊釣堀センター（長熊スポーツ公園）】	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(タ) 道の駅 「季楽里あさひ」	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(チ) 海上キャンプ場 (宿泊施設)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

●旭市の公共施設の利用に関するあなたのお考えを教えてください。

問１０．あなたが旭市の公共施設を実際に利用しているか否かにかかわらず、旭市の公共施設を利用するかどうかを判断される際に、もっとも重視している観点を教えてください（１つに○）。
とくに該当が無ければ未記入のままで結構です。

- １ 施設・建物面（設備の充実度、部屋やスペースの広さ等）
- ２ サービス面（利用時間帯、サービス水準、料金等）
- ３ 立地面（交通アクセス手段や移動時間、場所のわかりやすさ等）
- ４ その他（ ）

問１１．あなたが旭市の公共施設を実際に利用されているときに、問題点を感じた公共施設があれば、その施設名とお気付きの問題点の内容を教えてください。

具体的な施設名（最大３つまで）	問題点の内容（複数選択可）
（ア）	1 サービス内容 3 駐車場の広さや数 5 その他（ ） 2 交通アクセス 4 建物（設備等）
（イ）	1 サービス内容 3 駐車場の広さや数 5 その他（ ） 2 交通アクセス 4 建物（設備等）
（ウ）	1 サービス内容 3 駐車場の広さや数 5 その他（ ） 2 交通アクセス 4 建物（設備等）

問１２．あなたの実際の利用状況に関わらず、今後利用してみたい、あるいはより積極的に利用してみたいとお考えの施設があれば、その施設名（または施設の種類名）とその理由を教えてください。

具体的な施設名または種類名 （最大３つまで）	理由（自由記述）
（ア）施設名 ： （または種類名）：	
（イ）施設名 ： （または種類名）：	
（ウ）施設名 ： （または種類名）：	

●あなたが旭市以外の公共施設を利用している状況などについて教えてください。

問13. 市外の公共施設を利用している場合、その施設名とその所在地を教えてください。

※市外での利用が無ければ未記入のままで結構です。

利用される施設名（最大3つまで）	施設の所在地（市町名）
	（ ）市・町
	（ ）市・町
	（ ）市・町

問14. 問9で提示した施設に類似した同種（※下記枠内参照）の民間施設（企業のみならず、私立の学校法人や市町村以外の非営利団体が運営する場合を含む）を利用している場合、その施設名と所在地を教えてください。

※同種の民間施設における利用が無ければ未記入のままで結構です。

（※）『同種』の民間施設については、下記の説明も参考にしてください。

- ◆ 医療・保健・福祉施設・・・民間医療施設、日帰り温泉、トレーニングジム、フィットネススタジオなど
- ◆ 生涯学習関連施設・・・大人向けのカルチャースクール（講座、料理、趣味など）、自習室など
- ◆ スポーツ施設・・・室内型・室外型の民間スポーツ競技施設、スポーツ合宿施設など
- ◆ 産業関連施設・・・観光リゾート系施設、観光宿泊施設など

利用される施設名（最大3つまで）	施設の所在地（市町名）
	（ ）市・町
	（ ）市・町
	（ ）市・町

問15. 【問13及び問14】において施設名などを回答いただいた方のみに質問します。

市外又は民間の施設を利用している理由として、当てはまるものを全てに○をしてください。

- 1 一緒に利用している仲間・団体の都合に合わせるため
- 2 旭市の公共施設よりサービス内容（利用時間・料金・サービス水準）が良いため
- 3 旭市の公共施設より建物や設備が充実しているため
- 4 旭市の公共施設より行きやすい場所にあるため
- 5 旭市の公共施設を使用したいが利用の予約が取れない（又は混雑している）ため
- 6 その他（ ）

★以降の設問にお進みになる前に、参考資料2の説明をお読みください。

●旭市の公共施設を再編することについて、あなたのお考えを教えてください。

問16. 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなったとき、どのような施設から数や面積を減らしていくべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

- 1 利用者が少なく、利用率が低い施設
- 2 利用者が固定していて一部の個人・団体が使うことが多い施設
- 3 建物や設備の老朽化が進んでいて、施設の寿命が残りわずかな施設
- 4 維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設
- 5 役割や機能が似ていて、近い範囲に何か所もある施設
- 6 民間で同様のサービスが提供されている施設
- 7 交通の便が悪い場所にある施設
- 8 その他（ ）

問17. 今後、公共施設の再編を行い、施設の数や面積を減らしていかなければならなくなった場合においても、公共サービスが担う機能として、どのような機能は優先的に維持あるいは充実を図るべきであるか、あなたの考えに近いものに最大3つまで○をしてください。

- 1 行政窓口機能・・・行政相談や各種手続の窓口機能
- 2 防災機能・・・災害時における避難所や防災活動に活用する機能
- 3 集会機能・・・会議の場やコミュニティ活動等の交流の場に利用できる機能
- 4 社会教育文化機能・・・生涯学習講座等の教育・文化を学べる機能
- 5 子育て支援機能・・・子育て家庭に対し、乳幼児・児童の保育などを支援する機能
- 6 高齢者支援機能・・・介護・生活支援・住まいの確保など高齢者の暮らしを支える機能
- 7 スポーツ機能・・・チームや個人でスポーツができる機能
- 8 レクリエーション／観光機能・・・余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能
- 9 産業支援機能・・・農業などの地域産業の振興（特産や加工）を支援する機能
- 10 その他（現在市にない機能も可： ）

問18. 今後、公共施設の再編を行うと、再編の前後において様々な点で差異が生じることが予測されますが、こうした差異として考えられる以下の選択肢のうち、あなたご自身又はあなたが公共施設の利用者に対して「ある程度受け容れることもやむを得ない」と考えるものとして当てはまるものがあれば、**最大3つまで○**をしてください。

- 1 施設までの移動距離・移動時間が長くなること
- 2 施設の外観・内装・設備が古くなること
- 3 施設のスペースや部屋が狭くなること
- 4 利用可能日数が少なくなる・利用可能時間が短くなること
- 5 利用できるサービスの数が少なくなること
- 6 サービスの利用に係る料金が高くなること
- 7 これまでより施設の利用申込数が増えてサービスを利用できる機会が少なくなること
- 8 その他（ ）

問19. 【問18】において「1 施設までの移動距離・移動時間」を選択された方のみに質問します。
施設までの移動・交通手段として、自動車・バイク等での移動を想定した場合、どのくらいの移動時間であることが望ましいか、あなたの考えに最も近いものを教えてください（1つに○）。

- 1 自動車・バイク・自転車での移動時間は15分以内が望ましい
- 2 自動車・バイク・自転車での移動時間は30分以内が望ましい
- 3 上記の1.2に関わらず、市内であれば気にすべきではない
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

●旭市の公共施設の類型ごとに考えられる課題などについて、あなたのお考えを教えてください。

問20. 小中学校について質問をします。まずは以下の枠内の説明をお読みください。

説明) 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計を踏まえると、旭市では2015 (H27) 年時点で年間約500人が出生しているところ、2045年(今から約30年後)には約280人(約4割近くの減少)の出生数になる見込みです。

上記枠内の説明を踏まえ、将来的に児童生徒数の大幅な減少が予測される状況において、旭市が小中学校の再編に着手すべき時期として、あなたの考えに最も近いものを教えてください。
(1つに○)

- 1 現在から再編に着手すべきである
- 2 あと5年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 3 あと10年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 4 あと20年くらい経過したら再編に着手すべきである
- 5 その他 ()

問21. 保育所の再編について質問します。

市内には13の公立保育所が設置されており、園児数に偏りがある中で、全ての保育所において同一の保育サービスを提供しようとすると、保育士の配置など、保育サービスの提供に必要なコストの負担が大きく、施設整備の財源が不足するという課題があります。

こうした課題を踏まえつつ、保育所の再編のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください(1つに○)。

- 1 園児数の定員適正化を図りながら施設の集約化を進めて保育サービスの質を維持する
- 2 民間(私立)保育所への移管を進め、公立保育所の数を減らす
- 3 施設を集約することで、施設の快適性や設備の充実度を高める
- 4 わからない
- 5 その他 ()

問22. 健康関連施設の再編について質問します。

健康関連施設（あさひ健康福祉センター、海上健康増進センター、いいおかけんこうセンター）はプールや浴室等の特殊な設備を設置しているため、多くの維持管理費がかかっていますが、旭市が目指すべき方向性として、あなたの考えに最も近いものを教えてください（１つに○）。

- 1 主として税金の負担により維持管理を継続する
- 2 主として利用者の金銭的負担により維持管理を継続する
- 3 税負担及び利用者の金銭的負担いずれも増やさずに施設数、規模又はサービスを縮小する
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問23. 公民館等（海上公民館、干潟公民館、市民会館、いいおかユートピアセンター等）について質問します。

公民館等は、市民に対して実生活に即した教育・文化・学術に関わる教育事業を提供する場として設置していますが、将来的な公民館等のあり方として、あなたの考えに最も近いものを教えてください（1つに○）。

- 1 公民館等の設立目的に沿って主として教育事業を継続する
- 2 主として地域住民の交流機能を拡充する
- 3 子育て、福祉、スポーツなど、多様な公益目的に幅広く柔軟に活用できるようにする
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

問24. スポーツ施設（体育館・野球場・庭球場・その他※）の再編について質問します。
 スポーツ施設の利用にあたり、あなたが重視する視点について優先順位を教えてください。
 （※その他：弓道場・卓球場・サッカー場・ソフトボール場・パークゴルフ場・多目的な広場）

- 1 行きやすい場所
- 2 利用可能日時
- 3 施設や設備の充実度



★以下の記入欄に優先順位に応じて左の選択肢の番号を記入してください。

第1優先順位	第2優先順位	第3優先順位
記入欄：	記入欄：	記入欄：

●自由記述

問25. 旭市の公共施設のあり方などに対するアイデアやご意見などがあれば、以下の枠内にご記入ください。

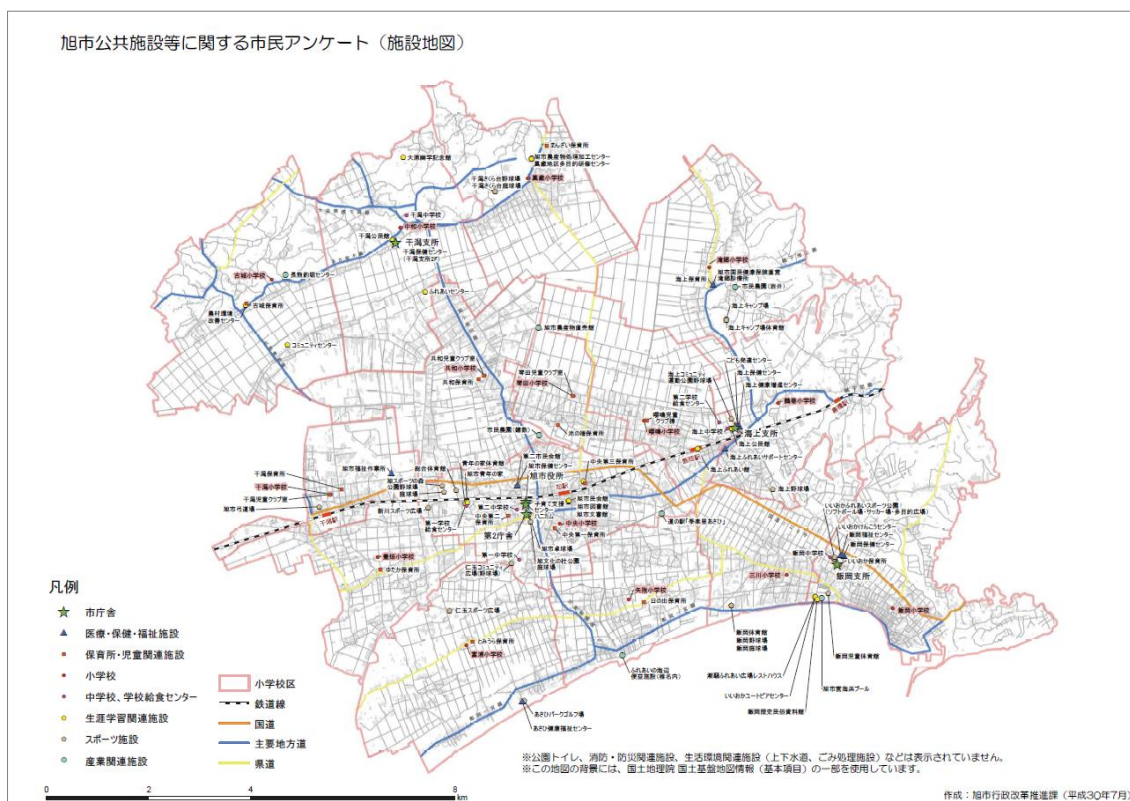
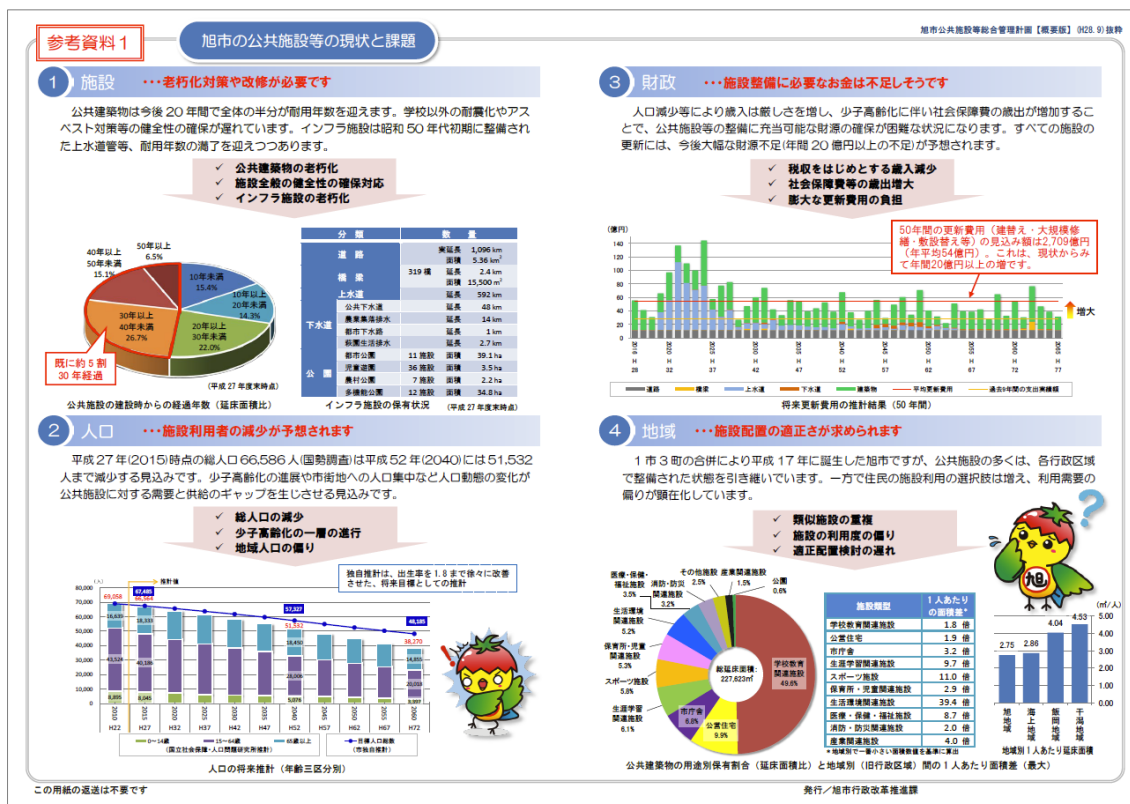
アンケートは以上となります。

【この回答用紙を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函をお願いします。】

※返信用切手は不要です。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

●参考資料 1



参考資料 2

旭市では、『公共施設の再編』について、次のように考えています。

1. 再編の意義

旭市では、公共施設の再編とは、公共施設の現在における利用状況や老朽化状況に応じ、または将来の見通しを踏まえて、『サービス・機能』を見直すことや、『施設の数や面積』を減らすこととして考えています。

○サービス・機能の見直しと施設の数や面積を減少させる例

例1 同じようなサービスを提供している公共施設を1箇所に集約し、余った建物は解体する。

例2 民間でも運営可能なサービスは建物ごと民間に移譲し、市の保有する施設を減らす。

2. 再編の背景

旭市において、公共施設の再編が必要であると考えられる主な背景としては、次の内容が挙げられます。

～既存の公共施設について～

→必要性の低下や変化・・・人口減少や少子高齢化、実際の施設利用状況の変化など

→維持更新の財源不足・・・建て替えや大規模修繕時期の集中、税収の減少や福祉関係に必要な財政支出の増大など

3. 再編において目指す姿

旭市では、公共施設の再編において目指す姿の代表例として、以下を考えています。

- ✓ 公共として真に必要なサービス・機能を残し（改善し）つつ、古い建物の建て替えを減らす。
- ✓ 旧行政区域ごとに地域活動の拠点となる施設を残しつつ、拠点として残した建物については長寿命化（必要な修繕をして長持ちさせる対策）を図る。
- ✓ 建物の建て替え費用を節約しつつ、道路・橋・上下水道などのインフラ施設について、計画的なメンテナンスと施設の長寿命化を実施し、安全性や継続性を確保する。

4. 旭市におけるこれまでの検討経緯と今後

旭市では、平成18年3月策定の第1次行政改革アクションプランに歳出抑制の取り組みの一つとして「競合する施設の統廃合・有効活用」が設定され、これ以降順次、計画等の策定、実際の施設の統廃合や民間活力の導入を実施してきました。

今後は、市内全域の公共建築物を対象として、より具体的かつ横断的な再編プランの策定と実行を目指し、この市民アンケートの結果の活用等を図りながら、適切な対応を図ることを考えています。

【裏面もご覧ください。】

補足：「施設の数や面積を減らす」観点における公共施設の主な再編手法

以下は、今後、旭市において採用することが考えられる主な再編手法です。

このうち、「複合化、集約化、移設・移転」については、建て替えや大規模改修の際に実施するだけでなく、すでに生じている空きスペース（部屋）を活用して実施することも考えられます。

手法の概要	手法のイメージ図		
	実施前		実施後
複合化 (用途の異なる施設を同一の建物に配置) ポイント：建物を効率的に使用して、機能を残しつつ施設の総量を減らします。	施設 A 100㎡	施設 B 100㎡	施設 A+B 150㎡
集約化 (用途が同じ施設を同一の建物に配置) ポイント：建物を効率的に使用して、機能を残しつつ施設の総量を減らします。	施設 A 100㎡	施設 A' 100㎡	施設 A+A' 150㎡
用途変更 (既存建物を活用して別用途の施設に改修) ポイント：新築費用を節約します。	施設 A 公民館		施設 A 図書館
移設・移転 (対象施設を他の場所に移す) ポイント：類似施設とのバランスや利用者の利便性により配置し直します。	施設 A		施設 A 跡地等利用
廃止 (用途廃止・解体撤去) ポイント：ニーズに合わせて施設を廃止して市の支出を大幅に節約します。	施設 A 100㎡		廃止
民営化 (譲渡を含む) ポイント：民間のノウハウを使って、機能を残しつつ市の支出を減らします。	施設 A 市		施設 A 民間
減築 (建替えの際に規模を縮小) ポイント：ニーズに合わせて機能を残しつつ市の支出を大幅に節約します。	施設 A 200㎡		施設 A 100㎡

旭市公共施設に関する市民アンケート 調査報告書

平成３０年１０月

発行 旭市

編集 旭市行政改革推進課

〒２８９－２５９５

千葉県旭市二の１９２０番地

電話 ０４７９－６２－５３６６